

令和5年度 事業報告

1 会議

(1) 理事会・評議員会の開催

- ① 令和5年6月8日、理事会並びに評議員会を開催し「令和4年度事業実施結果」、「令和4年度一般会計決算（案）」及び「理事の選任」について審議が行われ、原案どおり了承されました。
- ② 令和5年11月10日、理事会を開催し「令和5年度中間における事業報告」及び「令和5年度収支中間報告」について審議が行われ、原案どおり了承されました。
- ③ 令和6年3月6日、理事会並びに評議員会を開催し「令和6年度事業計画（案）」、「令和6年度一般会計予算（案）」及び「職員就業規則の改正（案）」について審議が行われ、原案どおり了承されました。

(2) 諸会議

- ① 令和5年7月24日に秋田市において開催予定の全国社会保険協会連合会（全社連）主催の社会保険協会地区別会議（東北・北海道）は、豪雨災害発生のため中止となりました。
- ② 令和5年9月28日、支部事務局長会議を開催し、今年度事業の進捗状況及び下期事業の取組み等について打合せしました。
- ③ 令和5年10月25日及び令和6年2月14日、日本年金機構山形年金事務所並びに全国健康保険協会山形支部との三者連絡協議会を開催し、協会事業に関する意見交換を行うとともに、協力連携を要請しました。
- ④ 令和6年2月16日、支部事務局長会議を開催し令和6年度事業計画及び収支予算等について打合せを行いました。

2 社会保険制度の普及指導に関する事業

(1) 広報活動

- ① 広報誌「社会保険やまがた」を隔月（奇数月）に各9,400部発行し、会員事業所へ送付したほか、日本年金機構各年金事務所及び全国健康保険協会山形支部の窓口等に備えて、社会保険制度の普及啓蒙を図りました。

- ② 全社連発行の「月刊社会保険」を役員（支部役員を含む）及び山形県内各地区社会保険委員会役員に送付し、迅速な情報提供に努めました。
- ③ 「実務に役立つ社会保険の事務手続き」（社会保険研究所発行）の冊子を購入し、各地区社会保険委員会の会員に配布し、社会保険関係事務の円滑な推進に努めました。
- ④ 協会ホームページ及びメールマガジンにより、最新情報を随時更新し、当協会の事業目的や事業内容を周知し、併せて社会保険制度の普及啓蒙を図りました。

（２）会員拡大活動

新規に社会保険に加入した事業所を対象に、協会事業を周知するとともに、会員加入を勧奨しました。（勧奨件数 4 5 5 件）

加えて、被保険者 5 人規模事業所（勧奨件数 5 7 4 件）及び社会保険委員会加入事業所（勧奨件数 4 9 件）を対象にした加入勧奨を行いました。

- 新たに会員となった事業所 7 8 社（前年度比 + 1 8 社）

（３）社会保険事務講習会の開催

会員事業所の社会保険事務担当者を対象に、日本年金機構各年金事務所並びに全国健康保険協会山形支部の協力を得て、社会保険制度（公的年金・健康保険）の普及及び正確な事務処理手続きに関する事務講習会を開催しました。

当日の資料として「社会保険実務の手引き」（サンライフ企画発行）を配布しました。

【講習内容】

- 協会けんぽ
 - ・健康宣言事業
 - ・提出書類の記入誤りや記載不備により返戻される事例紹介 等
- 年金事務所
 - ・電子申請の利用
 - ・届書提出時の留意点 等

○ハローワーク

・雇用保険事務

	開催支部	開催日	開催場所	参加人数
①	山形	令和5年10月11日(水)	山形市	43名
②	庄内	令和5年10月17日(火)	鶴岡市	43名
③	置賜	令和5年11月16日(木)	米沢市	15名
④	新庄	令和5年10月12日(木)	新庄市	14名
⑤	寒河江	令和5年10月19日(木)	寒河江市	16名
		合計	5会場	131名

《参加者の声》 ～アンケート結果より～

- 傷病手当金や出産手当金について、事業所として必要な対応に絞ってお伝え頂いた。
- 具体的な事例や照会事例をあげて説明していただいたので分かりやすかった。
- 重要箇所のみでの説明であったため良かった。
- 育児休業中の免除が分かりにくい。
- 記入の仕方で間違いやすい例などをより多く説明していただきたい。

講習会に参加できなかった会員には、希望により当日使用した「社会保険実務の手引き」を無償にて配布しました。(配布冊数174冊)

(4) 新任担当者事務講習会の開催

人事異動等により初めて社会保険の事務担当となられた者や新たに社会保険に加入された事業所の事務担当者を対象に、社会保険制度の仕組みや基礎的な事務手続きに関する講習会を開催しました。

	開催日	開催場所	参加人数	備考
①	令和5年6月27日(火)	山形市	50名	
②	令和5年7月21日(金)	庄内町	18名	

《参加者の声》 ～アンケート結果より～

- 基本の部分から、分かりやすい説明でした。
- ポイントが絞られて良かったです。

- 間違った認識のものがりましたので良かった。
- 届出の際に間違いの多い事例を踏まえて説明していただき、気を付けるべきところが分かった。

(5) 年金説明会の開催

日本年金機構各年金事務所と山形県年金協会連合会の協力を得て、年金請求を間近に控えている者などを対象に「年金制度の概要」や「年金請求に当たっての留意事項」等の説明会を実施しました。

また、参加しやすい環境を整えるため、土・日曜日に開催しました。

	開催支部	開催日	開催場所	参加人数
①	山形	令和5年9月10日(日)	山形市	48名
②		令和5年12月9日(土)	山形市	42名
③	庄内	令和5年11月19日(日)	鶴岡市	46名
④		令和5年11月25日(土)	酒田市	39名
⑤	置賜	令和5年9月9日(土)	長井市	25名
⑥		令和5年10月15日(日)	米沢市	34名
⑦	新庄	令和5年10月21日(土)	新庄市	20名
⑧	寒河江	令和5年9月30日(土)	寒河江市	24名
⑨		令和5年11月11日(土)	東根市	19名
		合計	9会場	297名

(6) 社会保険委員会との連携協力

山形県社会保険委員会連合会及び各地区社会保険委員会と連携し、社会保険委員会活動に対し助成（参考図書購入、研修資料の購入、会場借上費等）を行い、社会保険委員会の事業運営に協力しました。

3 健康保持増進に関する事業

(1) 指定施設利用の助成

指定施設利用補助事業として県内外の施設と契約締結し、会員の利用に際し補助券を発行しました。

- 宿泊施設 48施設
- 日帰り施設 24施設

※令和5年7月1日から「まむろ川温泉梅里苑（真室川町）」、令和5年9月1日から「天然温泉こまぎの湯（鶴岡市）」と新規に契約しました。

○利用補助券交付状況

【宿泊用】（加入者2,000円 被扶養者1,000円）

159社 384枚（本人269枚,被扶養者115枚）

（前年度比+50枚）

【日帰り用】（加入者500円）

578社 5,389枚（前年度比 +58社 +606枚）

（2）人間ドック費用の助成

被保険者及び被扶養者の方が人間ドック等を受診した場合、費用の一部として1人あたり2,000円を助成しました。

（支払いに関する契約健診機関17か所）

○ 助成承認事業所 237社 承認者934名

（前年度比△3社 +56名）

（3）家庭常備薬等の斡旋

9月発行の「社会保険やまがた」にご案内チラシ・申込用紙を同封し、家庭常備薬等の斡旋を行いました。

○ 購入申込件数 371件 5,925点

（前年度比△60件 △1,060点）

（4）職場の健康づくり講習会等の開催

健康づくり講習会開催希望事業所へ講師を派遣して講習会を開催しました。

① 歯科医師による講習会 3社 261名参加

② 産業カウンセラーによるメンタルヘルス講習会 5社 175名参加

③ 保健体育専門家による講習会 9社 364名参加

④ 管理栄養士による講習会 2社 27名参加

⑤ 専門家によるヨーガ・エアロビ 2社 34名参加

⑥ D V D 貸 出 5社 40名参加

合 計 26社 901名参加

（前年度比 +10社 +625名）

(5) ゴルフ大会の開催

次のとおり開催しました。

○本部

令和5年5月13日(土) 天童カントリークラブ

○庄内支部

令和5年9月9日(土) 湯の浜カントリークラブ

○置賜支部

令和5年9月15日(水) ボナリ高原ゴルフ倶楽部

○新庄支部

令和5年10月14日(土) 新庄アーデンゴルフ倶楽部

(6) 寒河江支部ボウリング大会の開催

令和6年1月21日(日)、ボウルモデルノ(東根市)にて開催しました。

(7) 施設利用会員証の発行(全社連事業)

会員限定の優待事業として、県内及び県外の施設と優待利用契約を締結し、施設利用会員証を発行しました。

【令和5年度発行枚数】 68社 234枚

【累計発行枚数】 918社 2,698枚

【県内の契約施設】 14か所

- 人間ドック(1か所) ○ カルチャー・スポーツクラブ(3か所)
- 宿泊(4か所) ○ レジャー(2か所) ○ ショッピング(4か所)

【県外の契約施設】 329か所

- 船員保険会(3か所) ○ ホテル法華クラブ(18か所)
- 高輪品川プリンスホテルグループ(4か所) ○ 亀の井ホテル(29か所)
- プリンスホテル優待プラン(106か所) ○ 湯快リゾート(30か所)
- HMIホテルグループ(42か所) ○ クア・アンド・ホテル(4か所)
- ダイワロイネットホテルズ(76か所)
- その他宿泊・日帰り施設(17か所)

4 諸事業に対する支援

(1) 社会保険委員会活動への支援

各地区社会保険委員会の活動に対して、後援や支援を行いました。

- ① 年金委員・健康保険委員厚生労働大臣表彰
- ② 地区（支部）社会保険委員会スポーツ大会

(2) 山形県ポスターコンクールへの支援

県内の年金事務所が実施している「第15回年金ポスターコンクール」を後援するとともに優秀作品に「山形県社会保険協会長賞」を授与しました。

○山形県社会保険協会長賞受賞者

鶴岡市立鶴岡第四中学校 3年生 佐藤 愛理 さん

